



2021.9.17

JA中野市営農センター
JA中野市キウイフルーツ研究会

キウイフルーツ牛寺幸司No.4

収穫前の最終防除は貯蔵中・追熟中の病害の対策として重要な防除です。遅れることなく、必ず防除しましょう。また、適期収穫や適切な貯蔵・追熟管理を実施し、高品質生産を目指しましょう。

病害虫防除

収穫直前の散布（赤・黄色品種 10/5～、緑色品種 10/10～）

散布薬剤	水 展着剤 トップジンM水和剤	100ℓ当たり 10ml 100g (前日、5回)	散布日 10月 日 散布量 ℥
対象病害虫	果実軟腐病		
散布量	10a当たり 350ℓ *若木の場合、樹体にしっかり散布できる量を散布する		
注意事項	① 収穫前の最終防除です。貯蔵中の病害によるロスを減らすため、必ず行いましょう。 ② トップジンM水和剤に代えてベルクート水和剤1000倍（前日、5回）でもよい。		

収穫

● 収穫期間について

→収穫の早すぎるものや遅すぎるものは、品質のバラつきや品質低下につながるため期間中に収穫してください。

※本年追熟が早いと見込まれる為、下記の期間の前半で収穫してください。

黄色系品種 (レインボーレッド・フジゴールド等)	10月2日(土)～10月9日(土)頃
緑色系品種 (ハイワード・アホット・アップルキウイ等)	10月12日(火)頃～10月末まで

● 注意事項

- ① 赤・黄色系品種は軟化が早いため適期収穫に努める。
- ② 緑色系品種は霜が降りるまでに収穫する。(10月末まで)
- ③ 果実軟化が促進されてしまうため果実温度の低い時間帯(午前中)に収穫する。
- ④ 果面のキズはエチレンガスが発生し、軟化や腐敗の原因になるため丁寧に取り扱う。
- ⑤ 収穫時にキズがある果、軟化している果等の障害果は混入しない。(健全果に悪影響)
- ⑥ 収穫コンテナに入れる際は、小玉、中玉、大玉、変形果等を選別しておく。

次頁もご覧ください

令和3年9月17日

J A 中野市キウイフルーツ研究会
JA 中野市 営農センター

キウイフルーツ荷造り目揃会の開催について

毎日のお仕事ご苦労様です。

標記の件につきまして下記により荷造り目揃会を開催致しますので、都合をつけてご参加下さい。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、出席の際はマスク着用をお願いいたします。

記

日時	集合場所
10月1日（金）午後3時00分	ぶどうセンター 東棟 ※ 例年出荷場所となっている建物

内 容

- (1) 目揃い会
- (2) 荷造りについて
- (3) その他

*場所が分からない方は、下記までお問い合わせ下さい。

【連絡先・問合先】

J A 中野市 営農センター 園芸課
担当：内山拓実
TEL：0269-23-3933
携帯：080-5147-8275